

第2回 横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンター指定管理者選定委員会会議録	
開催日時	令和8年7月29日（水） 14時00分～15時30分
開催場所	栄区役所 本館4階2号会議室
出席者	川邊保孝委員長、海野由喜代委員、中野恵子委員、細田利明委員、矢合正広委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	一部非公開（応募資格等の確認、面接審査及び採点における委員による採点及び意見交換、指定候補者の選定について非公開）（傍聴者5名）
議題	1 事前確認事項 2 応募資格等の確認 3 面接審査及び採点 4 指定候補者の選定
決定事項	横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンターの指定候補者を横浜市スポーツ協会・清光社・さかえ区民活動支援協会共同事業体とする。
議事	1 事前確認事項 （1）会議の公開・非公開 第1回選定委員会において決定したとおり、適正な審査が阻害される恐れがあるため、また、公開することで審査の公正性が損なわれる恐れがあるため、応募資格等の確認、面接審査及び採点における委員による採点及び意見交換、指定候補者の選定について、非公開とすることについて確認した。 （2）選定方法の確認 選定方法について、選定の流れと評価基準・採点方法に関して事務局から説明を受け、確認した。 （3）応募団体との利害関係 委員と応募団体との間に利害関係が無いことを確認した。 2 応募資格等の確認 応募団体は、応募者資格を満たしていること、また、市税の滞納や暴力団などの統制下でない等、欠格事項への該当がないことを確認した。 3 面接審査及び採点 （1）プレゼンテーション 応募団体より、団体の概要、事業計画等について説明 （2）質疑応答 （委員）最近では職員対応が大幅に改善されているように感じるが、どのような職員教育を行っているのか。

	(団体) 利用者への声掛けや気配りを重視するとともに、利用者の意見・要望を職員間で共有し、サービス向上に活かしている。また、利用者の要望に対しては安易に断ることなく、実現可能な方法を検討するように徹底している。 (委員) 栄区内のスポーツ団体が施設を十分利用できない状況についてどう考えているか。 (団体) スポーツセンターの優先利用については、運営上のルールにより一般利用枠を一定割合確保する必要がある、地域団体への優先枠拡大には限界がある。一方で、平日利用など代替案を提示しながら対応している。 (委員) 外国人利用者が増加している中、多言語対応はどのように進めているか。 (団体) iPad等の翻訳機能を活用してコミュニケーションを図っている。英語対応可能な職員も配置している。今後も外国人利用者の増加を見据え、多言語対応の充実を図っていく。 (委員) 提案書には託児サービスの記載があるが、実績はないように見受けられる。今後の考えはどうか。 (団体) 第4期指定管理期間中に託児付きイベントを実施した実績はあるが、利用実績が少なかったため継続的な実施には至らなかった。今後、子育て世代の利用促進は重要課題であるため、ニーズを把握しながら、実施方法を検討していく。 (委員) ロビーコンサートはどのような形で実施していくのか。ピアノ設置の可能性はあるか。 (団体) スポーツセンターのフラダンス教室と公会堂のウクレレ教室による合同発表会などの実施を予定している。ピアノ設置は調律や維持管理の課題が大きく、現在はキーボードを活用している。 (委員) リハーサル室が土足禁止となっているが、利便性向上の観点から見直しの可能性はあるか。 (団体) 土足禁止は床材保護が理由であり、土足利用する場合は床の転換が必要となる。剣道や柔道等などの利用もあるので、それらも踏まえた検討が必要になる。 (委員) スポーツセンターには利用者数や満足度などの成果指標が示されているが、公会堂については、どのような目標を設定しているのか。 (団体) 公会堂の主たる成果指標として、施設稼働率の向上を重視している。特に稼働率が低い和室の利用率向上のため、読み聞かせ教室、ヨガ、ピラティス、手話教室など多様な事業展開を検討している。また、インターネット予約システム導入による利便性向上を図り、利用促進につなげていきたい。
--	--

	(3) 各委員による審査・採点 応募書類及び面接審査等をもとに評価を行い、各委員の評価点を集計した結果、次の通りとなった。		
	施設名	団体名	評点／満点
	横浜市栄公会堂 及び横浜市栄スポーツセンター	横浜市スポーツ協会・清光社・ さかえ区民活動支援協会共同 事業体	553.8 点／740 点
	4 指定候補者の選定 採点の結果、上記合計点とともに、最低制限基準を満たしていることを確認した。これを踏まえ、横浜市スポーツ協会・清光社・さかえ区民活動支援協会共同事業体を第5期横浜市栄公会堂及び横浜市栄スポーツセンターの指定候補者とすることを決定し、選定結果を栄区長に報告することとした。		
資 料	資料1 選定の流れ 資料2 評価・採点方法について		
特記事項	特になし		